

## 年末ご挨拶



早いもので今年も一年が暮れようとしています。朝夕の冷え込みが厳しくなり、年の瀬を感じる今日この頃です。気象条件も厳しくなる中、現場の第一線で活躍されている職員と興伸工業の皆さん、そして協力会社の皆さんには、心より感謝申し上げます。

世界での新型コロナウイルス感染者は2021年も増減を繰り返し、社会に大きな影響を与え続け、国内では緊急事態宣言の発出や、まん延防止重点処置の適用が繰り返され、対象となった都道府県では休業要請やイベントの開催制限・停止、外出自粛要請など厳しい処置が取られました。

夏の東京五輪・パラリンピックもほぼ無観客での開催となりました。日本では感染を防ぐためのワクチン接種は2月に始まり、10月末には人口の7割を超える人が2回目の接種を完了しているそうです。11月末では全国で感染者が100人を下回っていますが、新たな変異株「オミクロン株」が国内で確認されたとのニュースがありました。今まで通り、ほかの人には移さない、人から貰わないという意識を持ち、「手洗い」「マスクの着用」「3密の回避」を徹底し感染を予防しましょう。

労働災害では、建設現場で起こる多くが「不安全な行動」や「不安全な状態」によるもので、これをヒューマンエラーといいます。

「不安全な行動」とは、本人または働く仲間の安全を阻害する可能性のある行動を行うことで、「これぐらい大丈夫」「今まで事故を起こしたことがない」というような考えから起こした安易な行動が労働災害に繋がります。

「不安全な状態」とは、作業で使用する設備や機械、工具などの作業道具、作業環境において安全が確保されていない状態のことです。

ヒューマンエラーが起こると働く仲間が負傷したり、企業の信頼が落ちたりする可能性も十分にあります。事故のきっかけは些細なことであることがほとんどですが、現場を安全に進めるためには全員でヒューマンエラーについてしっかりと意識することが大切です。また、社内では今年度3件の通勤災害が発生しています。今後は冬型事故の可能性が大きくなりますので、全作業所において「安全運転の励行」を全ての関係者に呼びかけてください。皆様、無事故、無災害で明るいお正月をお迎えください。

新しい年が皆様にとって、より良い年でありますよう祈念し、年末のご挨拶とさせていただきます。

戸沼岩崎建設株式会社 常務取締役 木村正義



# 安全と衛生

戸沼岩崎建設株式会社 発行

令和3年12月15日

<http://www.tonuma.com/>

第249号



歳末号



## 建設業年末年始労働災害防止強調期間 (12/1~1/15)

今年も「無事故の歳末 明るい正月」をスローガンに建設業年末年始労働災害防止強調期間が実施されています。

建設業では公共及び民間のインフラ整備等の工事に加え、激甚化する自然災害からの復旧・復興工事等が行われています。一方、この冬季には、凍結や降雪等に伴う労働災害や火災による事故、年末年始の工事の輻輳化などによる労働災害発生リスクの高まりが懸念されます。このような状況を踏まえ、労働災害防止対策の推進に取り組んで参りましょう。

1. 経営トップ等による現場点検の実施
2. 墜落・転落災害の防止  
高所作業における作業床・手すりの確実な設置、他。
3. 建設機械・クレーン等災害の防止  
作業範囲内の立入禁止措置や作業指揮者・誘導者の配置等、挟まれ・巻き込まれ災害防止対策の徹底、他。
4. 倒壊・崩壊災害の防止
5. 交通労働災害の防止  
路面の凍結等によるスリップ事故の防止、他。
6. 火災・爆発等災害の防止
7. 転倒災害の防止  
4S活動（整理・整頓・清掃・清潔）等の徹底、他。
8. 不安全行動による災害の防止  
「危険予知活動」「ヒヤリハット運動」「ひと声かけあい運動」等の積極的な実施。
9. 公衆災害の防止
10. 積雪・雪崩災害の防止
11. 作業所閉所中の保安対策
12. 職業性疾病の防止  
酸素欠乏症や一酸化炭素中毒等の防止対策の徹底、他。
13. 化学物質に関するリスクアセスメントの防止  
ラベル（絵表示）、SDS（安全データシート）等により把握した危険有害情報から化学物質取扱い作業のリスクアセスメントの実施、他。
14. 現場におけるメンタルヘルス対策の推進
15. 健康障害防止対策の充実  
受動喫煙防止対策の実施、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底、他。



## 「土木の日」社長メッセージ

11月18日は「土木の日」です。これは、土木の2文字を分解すると十一と十八になることと、土木学会の前身である「工学会」の創立が1879年(明治12年)11月18日であることから1987年(昭和62年)に土木学会が制定しました。〈中略〉

我が国においても、先達のたゆまざる努力により、世界屈指の経済的豊かさを持つに至っていますが、道路、トンネル、港湾、治山、橋梁、工場、街づくりなど、社会資本の整備と蓄積は、欧米諸国に比べ立遅れているのが実情です。これは我が国の置かれた歴史的・地理的条件や社会的背景などによるところが大きいと思われませんが、50年後、100年後に向けて、国民生活におけるアメニティーの向上、文化・福祉の促進に努力するとともに、豊かで、質の高い国土および生活空間づくりの推進、そして、地域住民の命を守るエッセンシャルワーカーとしての役割などは、私たち建設業に課せられた重要な使命であると考えます。

当社は毎年、「土木の日」に合わせ作業現場を訪ね、作業員の皆さんに「土木の日」の趣旨を伝え、建設業の役割や建設業で働くことの意義などを深く問い直すきっかけにさせていただいております。

建設業は社会に無くてはならない役割を担っています。建設業で働くことに誇りと気概を持ち、安全を第一に日々の作業を行って参りましょう。



函館市・車検場

函館市・恵風登山口

長万部町・鎌倉漁港

伊達市・紋別川

上砂川町・鶯地区

網走市・大曲地区

平取町・鶴巻公園

新島高町・林道久遠線

函館市・川口地先

函館市・蔵木

函館市・釜谷(戸井)漁港

福島市・福島トンネル  
上ノ国町・小砂子トンネル

宮城県・湯ノ倉上流